

マーケットメイク制度の見直し内容：スポンサー制度の拡充（2026年4月～）

- 2026年4月より(※)、よりきめ細かくスポンサー設定をできるようにすべく、制度の拡充を実施予定
- 主なアップデートはスポンサーマーケットメイク制度における、以下のオプションの追加
 - **(1) CAスポンサー・寄付スポンサー**：クロージング・オークション（CA）や寄付を対象としたスポンサー設定を可能に
 - **(2) 日次スポンサー**：マーケットメイカーへのインセンティブを日次で決定するオプションや、インセンティブ額を日によってウェイト付けするオプション設定もを可能に

(1) CAスポンサー・寄付スポンサー

	概要	狙い
クロージング・オークション（CA）、前場寄付を対象としたスポンサー条件の設定	これまでのスポンサーに加え、「クロージング・オークション」や「前場寄付」を対象にスポンサー条件を設定可能に	大引けや前場寄付における流動性の向上

(2) 日次スポンサー

インセンティブを「日次」で算出するスポンサー条件設定	インセンティブの算出単位を「月次」が「日次」が選択可能に ※「日次」の場合、マーケットメイカーは1営業日分のオブリゲーションを満たせば、当該日分のインセンティブを得られる	マーケットメイカーがやむなく月間全体で気配提示をできなかった場合でも、義務を履行した分についてはインセンティブ支払いの対象にできるようにする
「日次スポンサー」におけるインセンティブ額のウェイト付け	日によってインセンティブ額を、高く/低くするウェイト設定を可能に	ブラックアウト日など相対的に難易度が高い日において、相応のインセンティブ額の設定を可能とする

※ただし、マーケットメイクパフォーマンス計算システムの稼働に支障が生じた場合その他やむを得ない事由により、2026年4月より実施することが適当でないと当社が認める場合には、2026年5月以降に実施することとします。

(1) CAスポンサー・寄付スポンサー

- 「CAスポンサー」についてはCA時、「寄付スポンサー」においては前場寄付時に提示されていた気配を計測対象（これまでのスポンサー（「日通しスポンサー」）では、立会時間全体のザラバを対象としている）
- スプレッド・気配提示数量についてはこれまでのスポンサーと同様に計測し、義務履行のOK/NGを判定
- 気配提示時間については日数で判定（気配提示時間（%）＝気配充足日数/立会日数）

計測対象の気配



オブリゲーションの計測方法

- ・スプレッド・数量 → これまでのスポンサーと同じ
- ・気配提示時間(%) = $\frac{\text{気配充足日数}}{\text{立会日数}}$

例：20営業日の月において
18営業日の気配充足を行った場合
気配提示時間は90%と計測

$$\frac{18\text{営業日}}{20\text{営業日}} = 90\%$$

インセンティブの算出方法

- ・「固定報酬型」「取引高比例(日通し)」に加えて、「取引高比例(CA・寄付)」を選択可能に
- ・インセンティブ支払先の優先順位は、「取引高比例(日通し)」「取引高比例(CA・寄付)」「気配提示時間(日数)」「サインアップ順」から選択

※9時に前場寄付きが成立しない場合、成立時点で判定。前場大引けまでに成立しなかった場合は、前場大引けの付合せ時点での時点で判定

※CAスポンサー・寄付スポンサーに対しては、他条件とのグルーピングやAUMトリガーの設定は不可

※同一銘柄への複数スポンサーの設定は、スポンサー種別（日通し/寄付/月次・日次を問わず、引き続き設定可

(2) 日次スポンサー

- オブリゲーションの履行状況を日次で評価し、日次でインセンティブ支払い額を決定
(これまでのスポンサーでは、オブリゲーション履行状況を月次累積で評価し、月次でインセンティブ額を決定)
- 日次のインセンティブ額は、インセンティブ総額とウェイトによって設定
 - 「ウェイト無し」の場合： インセンティブ総額を、月間の営業日数で按分
 - 「ウェイト有り」の場合： インセンティブ総額を、月間のウェイト（0.1～999.9）に応じて按分
- 日次の場合も、対象時間帯（日通し/CA/寄付）やインセンティブ支払方法（固定報酬型/取引高比例(日通し)/取引高比例(CA寄付)) を選択可能

(例) 固定報酬型の場合

例1 ウェイト無し/CAスポンサー/固定報酬型

- 月間インセンティブ：10万円×上位2社(総額20万円)
 - 1日あたりのインセンティブ：10万円/18営業日=5,555円
- ▼
- 各営業日において、オブリゲーションを履行したマーケットメイカーのうち、上位2社へ5,555円ずつを支払い
 - マーケットメイカーA社が、12営業日で上位2社となった場合…
得られるインセンティブは、66,660円(=5,555円×12日)

例2 ウェイト有り/日通しスポンサー/固定報酬型

- 月間インセンティブ：10万円×上位2社(総額20万円)
 - 1日あたりのインセンティブ：ウェイトに基づき右表のとおり
- ▼
- 各営業日において、オブリゲーションを履行したマーケットメイカーのうち、上位2社へ右表の1日当たりインセンティブ額を支払い
 - マーケットメイカーB社が、2/2～19で上位2社となった場合…
得られるインセンティブは、計52,500円

		例2	
		ウェイト	1日当たり インセンティブ額/社
2026/2/2	月	1	2,500
2026/2/3	火	1	2,500
2026/2/4	水	1	2,500
2026/2/5	木	1	2,500
2026/2/6	金	1	2,500
2026/2/9	月	1	2,500
2026/2/10	火	1	2,500
2026/2/12	木	2	5,000
2026/2/13	金	2	5,000
2026/2/16	月	2	5,000
2026/2/17	火	2	5,000
2026/2/18	水	3	7,500
2026/2/19	木	3	7,500
2026/2/20	金	4	10,000
2026/2/24	火	4	10,000
2026/2/25	水	4	10,000
2026/2/26	木	4	10,000
2026/2/27	金	3	7,500
(合計)		40	100,000

(2) 日次スポンサー

- 日次スポンサーにおいても、取引高比例(日通し)/取引高比例(CA寄付)の選択は可能
- 日次の取引高比例の場合、1日あたりのインセンティブ総額を、取引高で按分する

(例) 取引高比例の場合

例1 ウェイト無し/CAスポンサー/取引高比例(CA)

- 月間インセンティブ：総額20万円 上位2社まで
- 1日あたりのインセンティブ：20万円/18営業日=11,111円
- 2/2にマーケットメイカーC社とD社が義務を履行し、各社のCAの取引高は以下のとおり
C社：140口 D社：60口

- 2/2分のインセンティブは、マーケットメイカーC社とD社のCAの取引高に応じて、11,111円を按分して支払い
- 2/2分のインセンティブは以下のとおり
C社：7,777円 D社：3,333円

例2 ウェイト有り/日通しスポンサー/取引高比例(日通し)

- 月間インセンティブ：総額20万円 上位2社まで
- 1日あたりのインセンティブ：ウェイトに基づき右表のとおり（2/2は5,000円）
- 2/2にマーケットメイカーE社とF社が義務を履行し、各社の日通しの取引高は以下のとおり
E社：700口 F社：300口

- 2/2分のインセンティブは、マーケットメイカーE社とF社の日通し取引高に応じて、5,000円を按分して支払い
- 2/2分のインセンティブは以下のとおり
E社：3,500円 F社：1,500円

		例2	
		ウェイト	1日当たり インセンティブ額/社
2026/2/2	月	1	5,000
2026/2/3	火	1	5,000
2026/2/4	水	1	5,000
2026/2/5	木	1	5,000
2026/2/6	金	1	5,000
2026/2/9	月	1	5,000
2026/2/10	火	1	5,000
2026/2/12	木	2	10,000
2026/2/13	金	2	10,000
2026/2/16	月	2	10,000
2026/2/17	火	2	10,000
2026/2/18	水	3	15,000
2026/2/19	木	3	15,000
2026/2/20	金	4	20,000
2026/2/24	火	4	20,000
2026/2/25	水	4	20,000
2026/2/26	木	4	20,000
2026/2/27	金	3	15,000
(合計)		40	200,000

※日次スポンサーに対しては、他条件とのグルーピングやAUMトリガーの設定は不可

※同一銘柄への複数スポンサーの設定は、月次・日次を問わず、引き続き設定

※日次の場合、インセンティブ額の算出は日次で行うが、経理処理はこれまでどおり月次で実施。インセンティブの請求・支払い処理は月単位でまとめて行う

(参考) 運用会社が設定する項目の一覧

※アップデート箇所

項目	内容	説明
対象銘柄	ETF全銘柄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自社が運用するETFを1銘柄から自由に選択することが出来る。 ※レバレッジ・インバース型ETF、アクティブ運用型ETFも対象とすることが出来る。
期間	3か月～1年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最低でも3か月間の制度利用が必要 ・ 同じ銘柄について1年を超えるインセンティブを設定する場合、再度の申請を必要とする。
対象	日通し / 寄付 / CA (クロージング・オークション)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「日通し」の場合は、立会時間全体を対象 ・ 「寄付」は前場寄付のみを対象に、「CA」はクロージング・オークションのみを対象。いずれも注文受付時間ではなく、付合せに参加していることを以てオブリゲーション履行の判定を行う
算出サイクル	月次 / 日次	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「月次」の場合は、月間累積のパフォーマンスをもとにオブリゲーションの履行判定を行う ・ 「日次」の場合は、日ごとにオブリゲーション履行判定を行う
ウェイト	無 / 有 ※算出サイクルが「日次」の場合のみ選択可	<ul style="list-style-type: none"> ・ 算出サイクルが「日次」の場合に、日によってインセンティブのウェイト付けを行うか否かを設定する ・ 「有」の場合、日ごとのウェイトを設定する
オブリゲーション (気配提示義務)	スプレッド(ticks/bps) 気配提示代金(円) 気配提示時間(%)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運用会社は各項目について、東証の設定する条件とは異なる気配提示義務の条件を設定することが可能 ・ 対象が「寄付」「CA」の場合、気配提示時間は、寄付orCAにおける気配提示義務履行日数/立会日数
	グルーピング (複数銘柄に対する気配提示義務の設定)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数銘柄において気配提示義務を満たしてはじめてインセンティブが発生する形の気配提示義務を設定することが可能 ※グルーピング条件を指定した場合、インセンティブは固定報酬型のみを選択可能 ※対象が「寄付」「CA」の場合、算出サイクルが「日次」の場合はグルーピング不可
	AUMトリガー	<ul style="list-style-type: none"> ・ AUMが一定額を超えた場合にのみ、気配提示義務を満たしたマーケットメイカーにインセンティブを支払うという条件設定が可能 ※対象が「寄付」「CA」の場合、算出サイクルが「日次」の場合は設定不可
インセンティブ	支払総額 - 1万円～100万円/月 (銘柄ごと)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運用会社が銘柄ごとに月次で支払うインセンティブの総額を設定 ※AUMトリガーによる設定金額を含む。
	支払方法 - 固定報酬型/取引高比例型/取引高比例型 (CA・寄付)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1社あたりX円という固定報酬型、もしくはインセンティブ対象となったマーケットメイカーに取引高比例で支払うかのいずれかを設定。対象が「寄付」「CA」の場合、取引高比例 (寄付/CA) を選択可能
	最大社数	<ul style="list-style-type: none"> ・ インセンティブ対象となるマーケットメイカーの最大社数を設定
	優先順位 - 気配提示時間順/約定数量順(日通し)/サインアップ順/約定数量順(CA・寄付)	<ul style="list-style-type: none"> ・ インセンティブ付与にあたり、気配提示時間順・約定数量順(日通し)・サインアップ順・約定数量順(CA・寄付)の4条件の優先順位を決め、最大3条件まで設定可能。 ※対象が「寄付」「CA」かつ算出サイクルが「日次」の場合、「気配提示時間順」の選択は不可。また、対象が「寄付」「CA」の場合に限り、「約定数量順(CA・寄付)」を選択可能 ・ 気配提示義務を満たしたマーケットメイカー数が最大社数を超える場合、優先順位に従って順位付けを行い、インセンティブ対象となるマーケットメイカーを特定する。同順位のマーケットメイカーが存在する場合、インセンティブを按分する。

スポンサー設定例

(例) 月次スポンサー

#	コード	銘柄名	スポンサータイプ		気配提示義務				インセンティブ			優先順位				
			対象時間帯	算出サイクル	スプレッド		気配提示数量 (万円)	気配提示時間	最大支払MM数	支払方法	月間インセンティブ (円)		1	2	3	
					ウェイト有無	ticks					bps	固定額 MM1社あたり 支払額				取引高比例 インセンティブ 合計額
1	3333	CCCC ETF	日通し	月次	-	3	40	3,000	80%	2	固定額	100,000	-	気配提示 時間	約定数量 (日通し)	サインアップ順
2	3333	CCCC ETF	CA	月次	-	3	40	3,000	80%	2	固定額	50,000	-	約定数量 (CA・寄付)	気配提示 時間	約定数量 (日通し)
3	3333	CCCC ETF	CA	月次	-	3	40	3,000	90%	2	固定額	50,000	-	約定数量 (CA・寄付)	気配提示 時間	約定数量 (日通し)

- 同一銘柄に複数のスポンサー条件を設定する事例。#1-3のように、日通し/CAと異なる種類のスポンサーを設定することや、#2-3のように一部の条件のみを変えて、段階的な設定を行うことも可能
- マーケットメイカーは、日通しの気配提示義務を満たした場合、10万円/月を得られる。(#1)
CAにおいて所定の気配提示 (スプレッド：3ticks or 40bps 数量：3,000万円) を、月の営業日の80%以上の日数行った場合は5万円/月を得られ (#2) 、90%以上の日数で行った場合は更に5万円/月のインセンティブを得られる (#3)
- 気配提示義務を満たしたマーケットメイカーの順位は「優先順位」により決定される。優先順位は、最大4種類から1つ以上3つ以下を設定可能。優先順位による判定後、同順位のマーケットメイカーが存在した場合、インセンティブは按分される。

(例) 日次スポンサー

#	コード	銘柄名	スポンサータイプ		気配提示義務				インセンティブ			優先順位				
			対象時間帯	算出サイクル	スプレッド		気配提示数量 (万円)	気配提示時間	最大支払MM数	支払方法	月間インセンティブ (円)		1	2	3	
					ウェイト有無	ticks					bps	固定額 MM1社あたり 支払額				取引高比例 インセンティブ 合計額
4	5555	EEEE ETF	日通し	日次	なし	2	40	4,000	80%	2	固定額	200,000	-	約定数量 (日通し)	気配提示 時間	-
5	7777	GGGG ETF	CA	日次	あり	5	40	1,000	100%	2	取引高比例 (CA寄)	-	200,000	約定数量 (CA・寄付)	約定数量 (日通し)	サインアップ順

- 優先順位に「サインアップ順」を設定すると、より早期にサインアップしたマーケットメイカーを優先することが可能。設定しないことも可能 (#4)
- 「日次」かつ「CA寄付スポンサー」の場合、 $[\text{気配提示時間}] = [\text{気配充足日数}(0\text{日or}1\text{日})] / [\text{立会日数}(1\text{日})]$ で計算されるため、設定する義務は必ず100%とする必要がある。また、優先順位に「気配提示時間」を設定することは不可 (#5)

※優先順位：「気配提示時間順」「約定数量順(日通し)」「サインアップ順」「約定数量順(CA・寄付)」の4条件。CA寄付スポンサーの場合に限り

© 2026 Japan Exchange Group, Inc. 「約定数量順(CA・寄付)」を選択可。対象が日次 かつ CA寄付スポンサーの場合、「気配提示時間順」の選択は不可。

申請方法について

運用会社向けスポンサー申請方法

- 運用会社は、「AT-4 スポンサーード利用申請書 Ver.2.0」によって申請
- 日次スポンサーでウェイト設定を行う場合に限り、「AT-5 スポンサーカレンダー申請書」を併せて提出
※スポンサー設定する期間のすべての営業日に対して、ウェイトを申請する
- これまでどおり、既存銘柄に対するスポンサー設定は月初からのみ可能。申請は原則、適用の2週間前まで
- 4月から有効となるスポンサー条件を新たに設定する場合は、**3月12日（木）17時まで**に申請
※通常よりも早めの締切を設定させていただきますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

マーケットメイカー向けサインアップ申請方法

- 申請内容・方法はこれまでどおり。MT-2を利用して申請
※通常のサインアップ申請によって、新スポンサーを含むすべてのスポンサー条件へ自動的にサインアップされる
※新規上場銘柄を除き、月初営業日からのみ新規サインアップが可能である点もこれまでどおり
- 4月からのサインアップを希望する場合は、**3月26日（木）17時まで**に申請

※なお、マーケットメイクパフォーマンス計算システムの稼働に支障が生じた場合その他やむを得ない事由により、2026年4月より実施することが適当でないと当社が認める場合には、2026年5月以降より実施することとし、4月分のスポンサーは、原則として、申請された内容のうち現行制度で設定可能なスポンサー条件のみ適用することとします。